

- ▶ 小平市では、木製複合遊具の老朽化が課題となっている。
- ▶ このため、耐久性に優れている国産材を使用した木製複合遊具の新設を実施した。

□ 事業内容

公園の維持管理事業

- ・ 国産材を使用した木製複合遊具の更新整備

【事業費】

4,004千円（うち譲与税4,000千円）
（譲与税は、中央公園の木製複合遊具購入に係る部分に充当）

【実績】

小平市立中央公園北側遊具広場に木製複合遊具を新設した。

□ 取組の背景

- ・ 子ども達が安心して遊べて、かつ身体の発達に寄与できる公園として継続的に運用していくため、市内の公園に設置している老朽化した木製複合遊具の国産材を使用した遊具への更新を検討。今般取組実施に至った。



□ 工夫・留意した点

- ・ 耐久性に優れている国産材を使用した木製複合遊具（標準使用期間：鉄部15年、木部10年）を導入することで長期利用が見込まれ、地元の公園に愛着を持てるように工夫した。
- ・ 令和4年度に公園利用者の投票を実施した。
（投票総数190、うち142票得票）

□ 取組の効果

- ・ 導入当初から多くの利用者でにぎわっており、安心して安全な遊び場を提供することができている。
- ・ 投票を実施したことにより、利用者が望む遊具を提供することができた。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：21,078千円	②私有林人工林面積（※1）：5ha	
③林野率（※1）：0.0% (6ha)	④人口（※2）198,739人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より